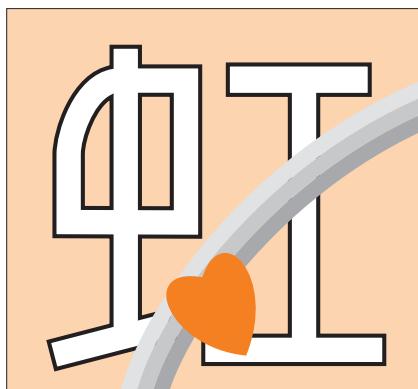


誰もが安心して暮らせるまちづくり
社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会



社会福祉協議会だより

平成28年11月1日
第137号



お弁当を配り終え、
ホッと一息つく福祉委員のみなさん



神田校区福祉委員会の配食活動。神田校区にお住いのひとり暮らし高齢者の方を対象に実施しています。朝早くからお弁当づくりに励む福祉委員のみなさん。民生委員などが高齢者のもとへ届けます。

歳末たすけあい運動が始まります	2
生活困窮者自立支援事業 紹介	3
校区福祉委員会活動紹介～北校区・田井校区～	4
運転ボランティア活動紹介	5
地域貢献委員会の取り組み	6
お知らせコーナー(募集、催し、案内)	7
インタビュー 地域のヒト! 幸寺 力さん(神田校区福祉委員会)	8

主な記事



◆編集者／社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会広報編集委員会
◆発行者／社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会
◆発行日／平成28年11月1日
◆発行場所／寝屋川市池田西町28-22市立総合センター内

◆電話 072-838-0400 ◆FAX 072-838-0166 ◆URL:<http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>



幸寺 力さん

インタビュー 地域のヒト!

Vol.3

こうてら つとむ
幸寺 力さん

(神田校区福祉委員会 委員長)

自治会役員から地域の活動に参加。
校区福祉委員長は2期目。

校区福祉委員会の活動に参加したのは、自治会の役員になってからがスタートでした。うちの地区は、自治会の副会長になると自動的に福祉委員にもなるルールがあってそれで福祉委員になったのですが、それでも最初はあまり活動にも参加できませんでした。でも、仕事もひと段落し自治会の顧問にならうつまにか委員長に!今はいろんな会議にでることも多くなって大変ですね!なんとか頑張っています。

校区福祉委員の頑張りが
地域の力になると信じています。

校区福祉委員になって、いろんな方が地域のために動き回っているのを知りました。未知の世界で、仕事をしているときは気付かなかったんですが…。地道にいやがらずに地域のために活動する人を見て、本当にすごいことだなと思いました。いまは私も校区福祉委員の一員になりました。そのときの感動を励みにしながら私も日々の活動を頑張りたいと思っています。

幸寺さんの大事にしているコト

八方美人!…ですかね(笑) 福祉委員の活動は、いろんな方とともにします。そんなとき、すこしでもかかわる人たちに気持ちよく活動してもらいたくて。いつも人には、にこやかに接すること大切にしています。

最近、キレる人が増えてきたという番組を観ました。評論家が携帯の普及により人と人とのコミュニケーションが下手になってきたことを一つの要因ではないかと話していました。手紙は気持ちを文章で伝えますが、メールやラインではイラストなどで安易に気持ちを表現しやすくなり、言葉などから気持ちを量れないことが要因であるとのことでした。どうなんでしょう?過去、人は大切なことを言葉で伝え、それが手紙にそしてメールへと変化してきたときに人間はキレやすかつたのでしょうか?ひょっとすれば、評論家の方は手紙が主体の時代の方で自分を肯定し、それ以外を否定したかっただけかもしれない。結果、違う意見を言われ、この方も「キレてしまふ」のではないでしょうか。まずは相手の意見を受け入れることで、より自分の考えを整理出来ると思える「キレ者」になれば、キレる人間になることもないのではないかと思った一場面でした。

(T・K生)

編集後記

ねぐらの窓

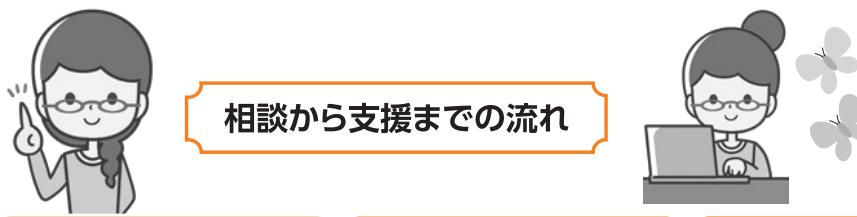
The illustration features a central tree with four thought bubbles branching out from its canopy, each containing a different challenge:

- 病気があるので、仕事や生活が心配 (Concern about illness affecting work and life)
- なかなか仕事が見つからない (Difficulty finding a job)
- 公共料金の支払いがこまっている (Chronic late payment of public utility bills)
- 家賃が払えず、家を出ていかなければならぬ (Cannot pay rent, must leave home)

At the bottom, a banner reads "まずはご相談ください" (Please consult us first).

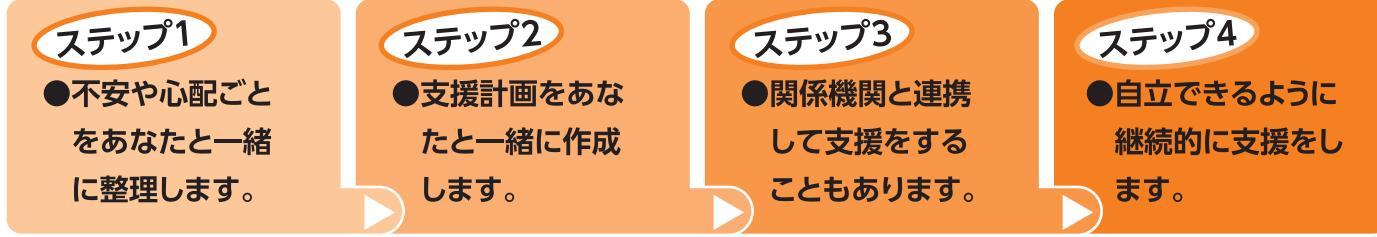
On the right, a vertical box contains the text: "生活の不安や悩みをひとりで抱え込んでいませんか" (Don't you feel worried or troubled alone?) and "(生活困窮者自立支援事業)" (Self-reliance support for people in poverty).

To the right of the box, a paragraph explains the service: "本会では平成27年4月から生活の困りごとの相談窓口を寝屋川市から受託して開設しています。専門職員と一緒に解決のお手伝いをします。" (Our organization has been entrusted by Iseikawa City to open a consultation counter for life difficulties starting in April of Heisei 27. We will provide assistance with specialized staff working together to find solutions.)



相談から支援までの流れ

- 直接、窓口に来られても
相談は可能です。
 - 相談支援員がご自宅に伺い、
お話を聞くこともできます。



働きたい！けれどもなかなか歩前に踏み出せない方、まずはご相談ください。

面談を通してプランを立てた後、少人数制でグループ活動を行います。自分を知る、相手のことを探る、協力する、相談するといつたことをみんなで楽しみながら学びます。その後、ボランティ

就勞準備支援事業



問 生活支援課 生活困窮者自立支援事業担当
☎072-812-2040(直通)

相談日時 月曜日～金曜日
(祝日・年末年始は除く) 午前9:00から
午後5:30まで

▷ご相談の費用は、無料です。

▷個人の秘密は堅く守ります。

▷電話でのご相談もお受けします。

対象者の状況に応じた支援と一緒に考えます

ア体験、職場実習、就労支援を受けることができます。

平成28年度 街頭募金日程表		
12月1日 (木)	時 間	場 所
	午前8時30分 ～9時30分	京阪寝屋川市駅
		京阪香里園駅
		京阪萱島駅
	午前10時～11時	京阪寝屋川市駅
		京阪香里園駅
		京阪萱島駅
	午後4時～5時	アル・プラザ香里園
		コナーン寝屋川昭栄店
		イズミヤ東寝屋川店
		ビバモール寝屋川
		イオンモール四條畷

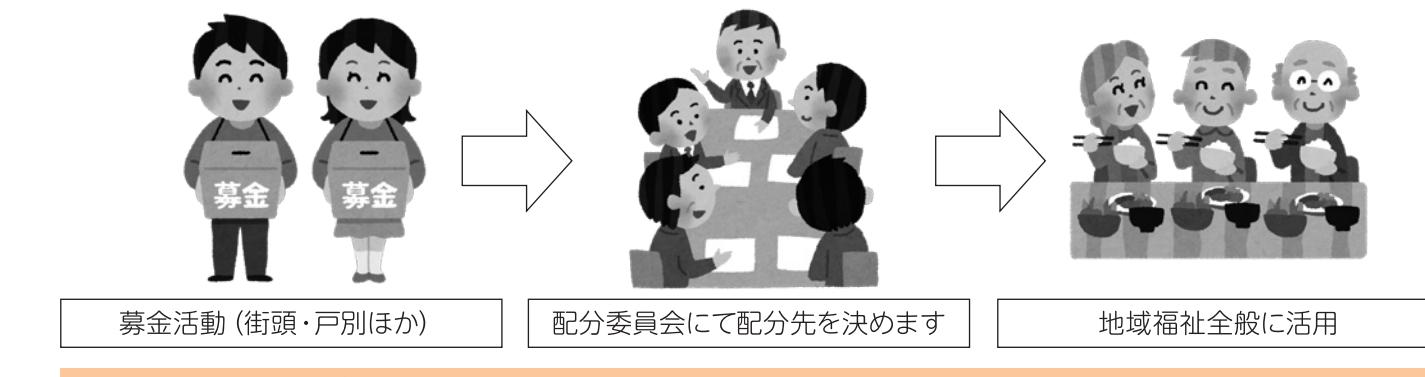
歳末たすけあい運動が始まります！

今年も12月1日(木)から15日(木)にかけて、歳末たすけあい運動を実施します。

この運動は、地区自治会をはじめ民生委員・児童委員などで構成される校区福祉委員会、その他関係機関や団体の協力のもと、「つながりさえあうみんなの地域づくり」をスローガンに、市内全域で募金活動にとりくみます。

- (1)地区自治会の協力を得て、戸別募金への協力をよびかけます。また事業所からの募金もよびかけます。
 - (2)各コミュニティセンターやシティステーションに募金箱

(2) 12月1日(土)に本店のいよいよ街頭募集を行います。



つながり ささえあう みんなの地域づくり

配食のメニューづくりなどを行
う風（かぜ）ボランティア部会長は
「募金を財源に毎年メニューを考え
ながら実施しており、今は保存
がきく食品を中心に調整していま
す」とのことでした。

配食活動で実際に届けている民
生委員のひとりである牧野さん
は、「毎年、ありがとうございますと感謝さ
れています。訪問することで安否
確認にもつながるので助かります」
と話しています。



木田校区内、約400人のひとり暮らし高齢者にお届けしています
(毎年2月頃実施)

介護用品としてビーズクッションを作成しています
(ボランティアセンターにて)

家庭介護援助ボランティアグループはうれんそうは、在宅で介護されている家族の支援を目的に、手作りの介護用品作りや展示販売(本会窓口前)を行っています。また、活動で知り合った高齢者へ絵手紙を通じて交流を図っています。歳末たすけあい募金は、小中学校での絵手紙作成の指導のために活用しています。

代表の村井ひとみさんは、「募金をいただくことで、活動を充実させることができます。絵手紙を通して、小中学生と交流できることは、本当にうれしいことです。また、はうれんそうは来年の4月末で30周年を迎えます。これからも感謝の気持ちを忘れずに他人のことをわがことのように考え、今後の活動も頑張っていきたい。ぜひ興味のある方は見学にきてください」と話しています。



介護用品としてビーズクッションを作成しています
(ボランティアセンターにて)

活用例① 高齢者への配食に活用 木田校区福祉委員会

活用例②

小中学校での絵手紙作成に活用 家庭介護援助ボランティアグループ

校区福祉委員会

活動紹介

《第三中学校圏域》

の多可町)で始まつた敬老行事がきっかけで全国に広まりました。

田井校区福祉委員会以外でも9月の敬老月間にちなみ、身近な地域で催される敬老サロン等が市内各地で行われました。

校区福委会では、こうした取り組みを通して、高齢者の生活の支えに尽力しています。

敬老のつどいを開催しました

田井校区福委会

田井校区福委会は、敬老月間にちなみ「敬老のつどい」を田井小学校で行いました。

今年は9月10日(土)に、田井小学校体育館ステージで、地域の芸の上手な方やグループが、参加した地域の高齢者に踊りや小学校児童の和太鼓、ダンスなどを披露し、観客を楽しませていました。

また、初めての取り組みとして、校区内にある小山医院院長の小山正雄先生から、高齢者の健康についての講演があり、参加者は熱心に聞き入っていました。

高齢者を敬う取り組みは、昭和22年に兵庫県多可郡野間谷村(現在



参加者との交流を通して、さりげなく見守り☆



熱中症にならないように、地道な見守り活動が実施されました

真夏の「見守り」大作戦!

北校区福委会

北校区福委会では、暑さが厳しい夏に、地域の支えが必要な高齢者が熱中症にならないよう見守り協力員が夏期集中見守り活動を行いました。

多くの福委会では、日頃から見守り訪問活動に取り組んでいます。



気軽にご参加ください!

地域のためにハンドルにぎります! 運転ボランティア募集!

● 日時 毎月第2木曜午前10時から11時30分(月によって変更する場合があります)

● 対象 宇谷校区にお住いの親子(未就学児)。参加費は無料で参加に予約はいりません。気軽に参加できるサロンです。

● 場所 寝屋川市寝屋南2丁目14-5 特別養護老人ホームペガサス会議室。

* その他の地区でも子育てサロンを実施しています。詳しく述べ本会地域福課まで

宇谷校区福委会の子育てサロンが9月8日(木)にスタートしました。子育てサロンとは主に未就学児を対象に親子で参加できる取り組みのことです。子どもたちとともに親子で楽しめるプログラムを行い、親どうしの交流をつくることを目的に実施するものです。

実施場所は、校区内にあ

る特別養護老人ホームのペガサス。「福祉施設も地域の一員。何か役に立つことができれば」(中野和彦施設長)という施設の考え方もあり、地域貢献の一環で会場の提供がされています。

当日は口コミや広報で参加者が集まり、講師として参加していた保育士が実施するプログラム(プログラムは日によって異なります)に親子の笑い声が会場に響いていました。

子育てサロンスタッフの西尾さんは「子育て世代の

支援として親子が集まる場所、親どうしがつながる場所として実施しています。親子の笑顔が私たちのやりがいにもつながります」と話しています。

石川校区福委会長は、「校区福委会ではさまざまな工夫をこらしたサロンを実施していますが高齢者を対象にしたものが多く、子どもや子育て世代への支援として何かできないかと思い、始めました。この活動が子どもやその親たちのためになれば、本当にうれしいです」と話しています。

北校区福委会では、暑さが厳しい夏に、地域の支えが必要な高齢者が熱中症にならないよう見守り協力員が夏期集中見守り活動を行いました。

多くの福委会では、日頃から見守り訪問活動に取り組んでいます。

● 日時 毎月第2木曜午前10時から11時30分(月によって変更する場合があります)

● 対象 宇谷校区にお住いの親子(未就学児)。参加費は無料で参加に予約はいりません。気軽に参加できるサロンです。

● 場所 寝屋川市寝屋南2丁目14-5 特別養護老人ホームペガサス会議室。

* その他の地区でも子育てサロンを実施しています。詳しく述べ本会地域福課まで

精力的に活動する萩原さん



● 地域福課
電話番号: 072-838-10400

本会では、外出が困難な高齢者や障害者をリフト付き福祉車両で、通院や行事参加など目的地までの送迎をボランティアもと行っています。

運転ボランティア(無償活動で75歳まで)に協力いただけます。

ティアの萩原さんに活動についてインタビューしました。

運転ボランティア 運転ボランティア募集!

定年退職後のみなさん必見! 自分発見をしてしませんか? (ボランティア活動で、新たな活動を通じての有意義な時間や人の繋がりは、お金では買えない私の宝ですね(笑))

Q1 活動のきっかけは? □ 定年後の時間を有意義に使いたい思いと自分自身の健康維持のために何かできないかと思いついて活動に参加しました。

Q2 活動のやりがいは? □ 定年後の時間がすごく充実している、気の合う仲間ができる楽しい活動してしています。

利用者からの「ありがとうございます」という言葉で、人の役にたてているという実感が持てボランティア活動のパワーの源になっています。運転ボランティア活動を通じての有意義な時間や人の繋がりは、お金では買えない私の宝ですね(笑)

Q3 チェック結果

3個以上: ボランティアのセансあり。
1個: 少し控えめあなたでも大丈夫。
運転ボランティアとして、いつもあなたをお待ちしています。

入居者募集!



寝屋川市立第3中学校南側

電話番号: 072-826-6777

お電話いただければお迎えにあがります。

「終の住処」として、安心できるホーム 入居者募集!

元気な方から要介護「5」の方までご入居いただけます。

自信のある医療・看護・介護のサービスを提供いたします。

リーズナブルな利用料
月額利用料(家賃・共益費・食費・生活相談等込)
127,000円~130,000円
初期費用: 敷金100,000円(別途消費税がかかります)

● 入居条件
● 60歳以上の方 ● 要支援・要介護・認知症の方 ● 施設入所待ちの方

取り組み紹介 寝屋川市社会福祉協議会 地域貢献委員会

本会の組織構成会員である市内の46社会福祉法人で構成される地域貢献委員会(以下、委員会)で、昨年9月に生活困窮者支援に関するアンケート調査が行われました。8月19日(金)に、アンケートの中で食品支援・給食支援に「提供できる」または、「就労体験に検討できる(したい)」と回答した施設を対象に生活困窮者支援説明会を行いました。当時は24の施設が参加し、社協職員からの支援内容の説明が行われた後、質疑応答も行われました。

8月30日(火)には、大阪民間社会福祉事業振興基金の平成28年度「アウトリーチ型研修」の助成を受け研修会が行われ、21会員31人が参加されました。今回は、滋賀県内の民間福祉関係者・団体が分野を超えて結集し、制度だけでは解決できないさまざまな課題について、支援の充実や制度化をめざしている「滋賀の縁(えにし)創造実践センター」を研修先として、対象種別(児童、高齢者、障害児・者)を超え、それぞれの専門性・地域特性を生かした活動を展開していくため、子ども食堂や子どもの居

場所づくりなど先進事例について学ばれました。
大西正禮委員長は、「研修会で学んだことを参考に今後の取り組みの研修では様々な対象種別の会員が交流することができた」と話されました。



滋賀の縁創造実践センター
谷口郁美所長の説明を熱心に聞く会員の皆さん

緊急時安否確認(かぎ預かり) 事業の紹介

本会では、校区福祉委員会および福祉施設等の協力のもと、緊急時安否確認(かぎ預かり)事業を実施し見守り活動の拡充につとめています。

この事業はひとり暮らし高齢者の安否確認を目的に、事前に福祉施設等でかぎを預かり、緊急時に役立てるものです。

詳しくは本会事務局まで。

□ 地域福祉課

☎ 838-0400

ご寄附いただいた方

※期間中の預託物品は、ポータブルトイレ、車イス、紙おむつ、下着、松葉杖でした。
また、地域貢献委員会の施設から、お菓子や水などの飲料水、ふりかけなどの食品を生活困窮者支援として、寄附していただきました。

現金の部

平成28年7月1日～9月30日・敬称略

▽ 中西 恭三(成田西町)
▽ 西島 重雄(太間町)

▽ 目名希望 2件

▽ 善意銀行への預託合計金額は、2万円でした。

※一般寄付への寄付金合計金額は、3万4000円でした。

※福祉基金への寄付金合計金額は5万円でした。ありがとうございました。

「物品の部」

平成28年7月1日～9月30日 敬称略

▽ 常清 势津子(高柳1丁目)
▽ 相原 覚(香里南之町)

▽ 匿名希望 5件

翠園書道会
会員募集

一般・学童

△(昼・夜)大筆・小筆・実用書・ペン字
△月4回 4500円(一般)
△初心者から師範以上
△入門8回講座あり
太秦緑が丘・木田町・対馬江東町・その他

高木翠園 ☎ 823-7809
携帯 090-3263-2241

〈広告〉

平成28年7月1日～9月30日 敬称略

▽ 常清 势津子(高柳1丁目)
▽ 相原 覚(香里南之町)

△ 匿名希望 5件

※期間中の預託物品は、ポータブルトイレ、車イス、紙おむつ、下着、松葉杖でした。
また、地域貢献委員会の施設から、お菓子や水などの飲料水、ふりかけなどの食品を生活困窮者支援として、寄附していただきました。

善意銀行預託品在庫リスト

(平成28年9月21日現在)

物品名	数量	物品名	数量
紙オムツ(パット式)	42点	紙オムツ(パンツ式)	34点
紙オムツ(テープ式)	4点	風呂手すり	1点
石油ストーブ	1点	シャワーチェア	1点
ケアガーゼ 200枚箱入り	4箱	男性用肌着	6点
杖	3本	4点杖	1本
手押し車	1点	電気保温台	1点
車イス(自走式)	5点	浴槽台	1点
松葉杖	1点	生活支援課 ☎ 812-2040	

個人指導で大きく伸ばす

寝屋川幼稚教室
(寝屋川市駅・TSUTAYAそば)
※香里園・枚方教室あり

▶ 1歳～の知能開発
小学校受験(実績多数)
障害児能力コース有

～小・中学生コース～

▶ 私立中学・高校受験
中高一貫コース
高等支援学校受験コース他

問い合わせ ☎ 072(841)7641
HP検索 寝屋川幼稚教室 検索

献血日程表		
日程	受付時間	実施予定場所
11月 4日(金)	10時～16時30分 (休:12時～13時)	京阪寝屋川市駅東口前
11月 18日(金)	10時～16時30分 (休:13時～14時)	市立総合センター
1月 6日(金)	10時～16時30分 (休:12時～13時)	寝屋川市役所
1月 17日(火)	10時～16時30分 (休:12時～13時)	京阪寝屋川市駅東口前
1月 19日(木)	10時～16時30分	アル・プラザ香里園

問 北大阪赤十字血液センター ☎ 072-632-4747(市外局番からおかけください)

※寝屋川市内で行う献血は、ワガヤネヤガワ健康ポイント対象事業です。
この他にも寝屋川市内で献血ができる場合があります。
あります。

および広報の基本的な考え方・必要な技術について学び、参加者によりよい広報活動のヒントを提供することを目的に開催します。

● 日時 12月5日(月)
13時30分～15時30分(両日)
(2日間の受講が必要)

● 場所 保健福祉センター5階
研修室5

● 講師 増田 ゆきみ 氏
(株式会社ペンコム代表)

● 対象 校区福祉委員会・ボランティア部会、ボランティアグループ等の広報担当者

● 定員 30人

● 参加費 無料

● 持ち物 鉛筆(黒)、赤鉛筆もしらべ赤サインペン、消しゴム、過去の発行物(広報紙、チラシ等)、好きな本1冊

● 申込 11月7日(月)から参加申込書で申込(定員なり次第締切)
* 参加申込書は本会窓口もしくはH.Pからダウンロード

● 場所 保健福祉センター5階
研修室5

● 対象 寝屋川市在住の60歳以上の方20人

● 申込 12月1日(木)から
13時30分～15時30分

● 場所 保健福祉センター5階
会議室3-1・2・3

お知らせコーナー

募集 福祉広報研修会 「ワクワク広報紙づくり」

広報を作成するチーム運営手法

募集 ボランティア講座シニア編 「作ってみよう! 便利な自助具講座」

加齢や疾患等により日常生活活動都合により、日時・場所を変更手伝えしています。



● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課

☎ 838-0400

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所を変更手伝えしています。

● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課

☎ 838-0400

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所を変更手伝えしています。

● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課

☎ 838-0400

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所を変更手伝えしています。

● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課

☎ 838-0400

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所を変更手伝えています。

● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課

☎ 838-0400

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所を変更手伝えています。

● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課

☎ 838-0400

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所を変更手伝えています。

● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課

☎ 838-0400

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所を変更手伝えています。

● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課

☎ 838-0400

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所を変更手伝えています。

● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課

☎ 838-0400

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。

都合により、日時・場所を変更手伝えています。

● 対象 寝屋川市在住の65歳以上

● 申込 平成29年1月10日(火)まで

● 場所 地域福祉課